

東日本大震災復興支援
第67回国民体育大会 バスケットボール競技

MATCH No. 1C3

開催場所: 飛騨高山ビッグアリーナ
試合区分: 成年男子準々決勝
開催期日: 2012年10月1日 (月)
開始時間: 15:15

主審: 福岡 敏徳
副審: 守谷 圭介



Team A 千葉	○ 86	16 -1st- 14 30 -2nd- 13 21 -3rd- 17 19 -4th- 17	● 61	Team B 秋田
------------------	-------------	--	-------------	------------------

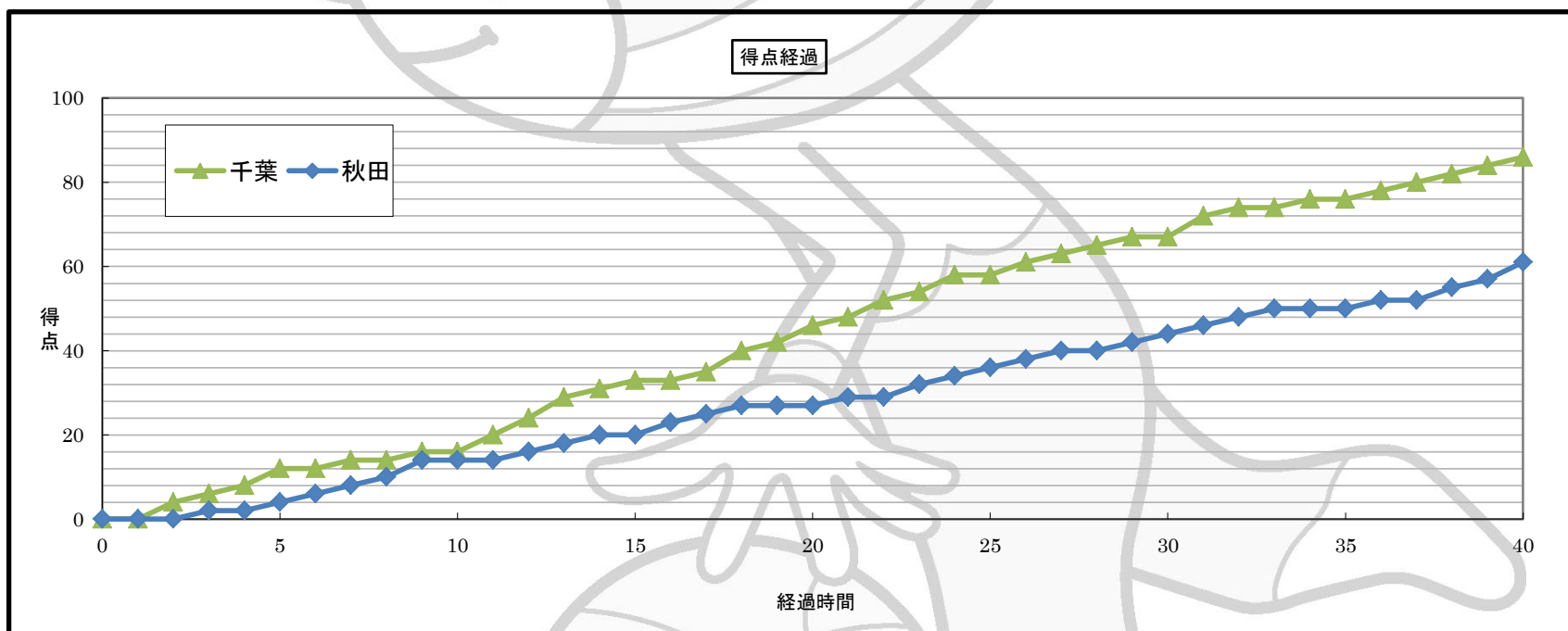
TEAM A		千葉							
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A
4		上村 健太	4	0	2	0	0	4	4
5		伊藤 恭平	6	0	1	4	1	6	0
6	*	井上 知徳	11	0	4	3	0	4	2
7	*	黒田 裕	15	0	6	3	2	6	0
8	*	高木 賢伸	4	0	2	0	0	2	2
9		子安 大輔	15	1	6	0	2	1	1
10		梶原 剛	3	1	0	0	1	3	1
11	*	秋元 啓人(C)	2	0	1	0	1	1	1
12		鎌田 晃輔	0	0	0	0	2	2	0
13		小山 純	8	0	4	0	1	3	1
14	*	小野寺 翔	18	0	9	0	3	4	1
Coach		砂明利 明仁					0		
TOTAL			86	2	35	10	13	36	13

TEAM B		秋田							
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A
4	*	石橋 拓(C)	12	0	6	0	2	5	4
5		若月 徹	4	0	2	0	1	2	0
6		土崎 貴宏	12	1	4	1	2	1	1
7	*	畠山 純也	2	0	1	0	3	2	1
8		工藤 紘介	-	-	-	-	-	-	-
9	*	一戸 祐也	2	0	1	0	2	4	4
10	*	高橋 純	18	0	8	2	4	5	1
11		菅 佑喜	-	-	-	-	-	-	-
12		根岸 城二	0	0	0	0	1	4	0
13		佐藤 哲朗	2	0	1	0	1	5	2
14	*	佐藤 光	9	1	3	0	1	3	1
Coach		柿崎 智弥					0		
TOTAL			61	2	26	3	17	31	14

Timeout (経過時間)	1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
	14:59	-	34:07	-

Timeout (経過時間)	1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
	11:58	-	23:16	36:31

*:スターター (C):キャプテン PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル R:リバウンド A:アシスト



準々決勝 千葉対秋田、両者ハーフコートマンツーマンディフェンス。

少し固さの見られるゲームの出だし、千葉の#7が2本のシュートを決め#6のフリースローで6-0とリード。その後は秋田も固さが取れ足が動き出し、終盤には#5、#10が3本シュートを決める。1Qは16-14の千葉1ゴールリードで終了。

2Q千葉はエース#14の攻守にわたる活躍での10得点と、#9の3Pを含む9得点などで得点を重ね、残り2分間ノーゴールの秋田を46-27と引き離して前半を終了した。

後半に入っても両者マンツーマンディフェンス。秋田#4が最初のシュートを決め#14が3Pを決める。この日好調の千葉#6の2連続シュート、さらに#8、#11、#14がシュートを決め56-32となった。その後は一進一退の展開で67-44、千葉のリードで3Qを終了。

千葉#4の華麗なアシストから#9のシュートで始まった4Qでは控え選手も活躍し、#13の6得点、#9の6得点、#5の4得点など終始ハードなディフェンスと大量リードにもかかわらず終盤のトラップディフェンスを仕掛けられる選手層の厚さもあって、千葉が86-61と圧勝した。秋田も最後までオールコートで積極的にボールを奪いに行くが、相手の落ち着いたリードを崩すことができなかった。

記載責任者 川崎 恵子 (所属) 岐阜県バスケットボール協会